

2015年11月度役員会議事録

日時：2015年11月2日(月)19:00

場所：葉山

参加者：島教授、横井教授、近藤准教授、原田会長、横田副会長、今井、横山、岡林

議題

I) コンクリートサミットイン高知 第6回コンクリート技術研修会の報告

① アンケートについて (南氏作成)

- ・参加者は451名(KCD会員含む)であった。
- ・アンケートは207名の回答が寄せられた。(建設48%、建築1%、コンサル30%、公務員15%、生コン等6%)
- ・開催案内の入手先は、所属業界73%、技士会や講習会14%、ホームページ7%、土木事務所掲示板3%であった。
- ・参加動機は、テーマ50%、継続学習制度45%、その他(受験対策など)6%であった。
- ・満足度は、満足およびほぼ満足が8%、普通19%、やや不満4%であった。不満回答は無かった。
- ・今後の開催については、テーマ内容46%、参加したい43%であった。
- ・不満と感じた理由は、資料のカラー化、字が小さい、講習時間が長すぎる等。
- ・次回開催のテーマおよび内容については、補修・補強事例の紹介、良いコンクリート構造物の作成方法、老朽化インフラの維持管理等であった。

② 収支：島先生および横井先生の働きかけにより、土木学会より¥100,000、コンクリート工学会より¥100,000の協力が寄せられました。現在の収支は¥280,000程度の収益があります。(横山氏)

③ 資料について、南氏が当日欠席されたKCD会員宛に郵送準備をしてくれています。会員に届くよう会員間で尚情報共有を行いたい。また残った資料は土木事務所等に配布する。

II) 今後のスケジュールについて

2016年度は、技術顧問の島教授がイギリス留学を1年間されます。よって、横井教授、橋本教授、氏家教授および近藤准教授のスケジュール、学会等の講習会等を考慮した計画が必要である。

本日参加の、島教授、横井教授および近藤准教授にご指導いただき、次の計画案事業計画に基づく、実施日についての検討を行った。

① 2016年度コンクリート診断士受験対策講座

講師陣のスケジュールを考慮して5月下旬～6月上旬の土日をメインに調整する案が挙げられた。尚、2016年度も前年度同様に橋本教授、氏家教授、横井教授および近藤准教授に講師陣をお願いする。場所は後日検討する。

② 2016年度(H28年度)通常総会

コンクリート受験対策後の土曜日を予定したい。

③ 現場見学会(和食ダム等)

現在和食ダムについては、森下技査と協議をしています。7月の中旬～盆休み頃を目途に調整したい。その他の物件があれば検討する。参加対象者はKCD会員、賛助会員、工科大学および高専の生徒としたい。

④ 第7回コンクリート技術研修会

開催日：土木学会年次大会、先生方の都合を考慮して今までの開催時期である9月中に開催したい。

場所：今後協議する。

内容は、アンケートの結果を基に下記のような案が挙げられた。

- ・補修・補強事例（補修材の選定（有機系・無機系）、非破壊試験、調査方法等）
- ・良質なコンクリートの作り方（サステナビリティ、長寿命化）
- ・老朽化インフラの維持管理の事例
- ・講師陣は発注者側（自治体）、学識経験者等講演内容に応じて検討する。

⑤ 日本コンクリート診断士会、補修・補強事例発表会参加について

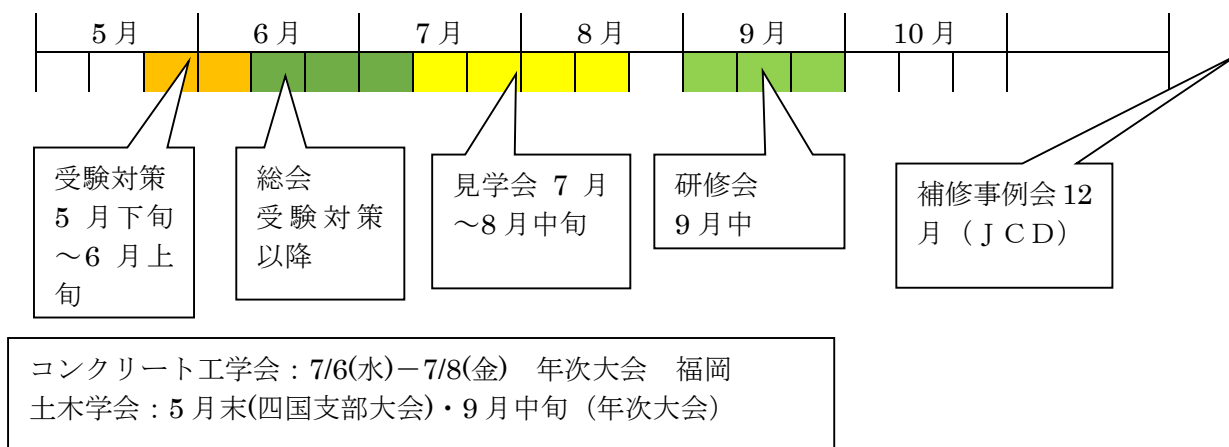
- ・高知県内の補修・補強事例を参考に検討する。

※今回の今後のスケジュール案は、方向性を示すものであり決定したものではありません。参加者が少ないので、更に役員会等で協議して正式な日程調整が必要である。

Ⅲ) その他

・2016年度のコンクリート診断士の合格者（県内）は、兵頭氏（第一コンサルタント）、横井氏（入交建設）および下村氏（大旺新洋）の3名の情報が寄せられています。兵頭氏および横井氏は受験対策講座の受講者です。尚、J C Iからの登録証は4月上旬に各人に届きますので、本会への入会はそれ以降になると思います。3名からは、入会希望との情報も寄せられています。

タイムスケジュール（案）2016年11月現在



以上
2015年11月5日
文責：岡林